

紙袋用取っ手 高いシェア

松浦産業 (善通寺)

紙袋の取っ手などニッチな分野で高いシェアを誇る合成樹脂メーカー。荷造り用のひもやプラスチック容器など、培った技術を生かして商品ラインアップを増やしており、昨年から新型コロナウイルス感染症防止対策の関連商品に力を入れている。

わらひも製造で約90年前に創業。合成樹脂の普及を受け、荷造り用ロープの製造を本格化した後、樹脂加工の技術を生かし、紙袋の取っ手作りに進出した。プラスチック容器は映画館のポップコーン用のほか、テマパークのキャラクターグッズなどを受注する。



このうち、紙袋用取っ手はクや手袋などを早くから商品に追加。洋式トイレはふたを閉めて水を流さなければ、ウイルスや病原菌が飛散すると、ふたの内側に貼り付け

DATA

- ▽本社 善通寺市上吉田町
- ▽設立 1950年1月
- ▽資本金 8000万円
- ▽従業員数 50人
- ▽売上高 8億円(2020年7月期)
- ▽経常利益 ー
- ▽社長 松浦公之

新型コロナ関連では、マスクや手袋などを早くから商品に追加。洋式トイレはふたを閉めて水を流さなければ、ウイルスや病原菌が飛散すると、ふたの内側に貼り付けて使う衛生管理シートの普及にも努めており、全国で代理店販売を展開する。

携する香港のバイヤーを通じて販路開拓や海外で受ける商品作りをサポート。アジア市場で需要が見込める商品の発掘にも努めており、4月には県産アスパラガス「さぬきのめざめ」の香港輸出につなげた。

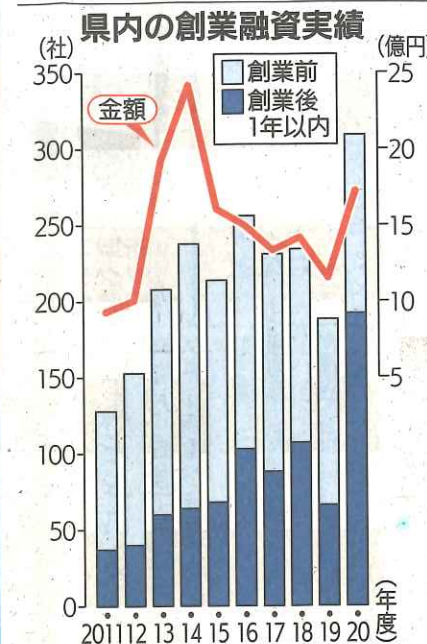
創業後融資が2.9倍に

20年度 日本公庫まとめ

コロナで苦戦、資金需要増

加した」としている。

日本政策金融公庫四国創業支援センターがまとめた2020年度の創業融資実績（創業前または創業後1年以内が対象）によると、県内の融資企業数は前年度の1・6倍の309社となった。うち創業後の融資が192社で、前年度の2・9倍。同センターは「創業後、新型コロナウイルスの感染拡大で軌道に乗らなかつた事業者の資金需要が増



4・1％減の117社にとどまった。新型コロナウイルスの感染拡大で起業を踏みとどまったり、延期したりした人が多かったとみられる。

創業後1年以内の融資企業数を業種別にみると、新型コロナウイルスの感染拡大で時短

営業や休業などを余儀なくされた飲食店・宿泊は同4・1倍の53社。小売も同4・8倍の24社となった。創業前の融資をみると、飲食店・宿泊は同13・2％減の33件、小売は同13・3％減の13件となった。

融資額は前年度の1.5倍に増え、17億2400万円。1社当たりの融資額は前年度より54万円少ない57万円だった。

同センターは「新型コロナウイルスの影響が長期化し厳しい経営環境が続く中、創業前の段階から相談に応じるなどサポート体制を強化させたい」としている。

町議会 2日

三木 6月定例議会を
開会。会期を10日
までの9日間と決めた後、1億
6861万円の2021年度一
般会計補正予算案（補正後10
億8010万円）など4議案

まんのう 開会。会期を15日
までの14日間と決め、後、16
05万円の2021年度一般会
計補正予算案（補正後122億
5431万円）など11議案を提
案。町保育所条例の一部改正案
など3議案を原案通り可決し、
同補正予算案など8議案を委員
会に付託して散会した。

業局営業推進センター 法人営業部
副部長 伊庭崇／報道局付（高松
放送局長 池田信浩）同（高松放
送局副局長企画編成部長事務取
扱）井上裕司／放送総局知財セン
ター／カイブス部専任部長（高
松放送局放送部長 有賀修／大阪
拠点放送局視聴者リレーションセ
ンター 開発推進部専任部長（高松
放送局営業部長） 田中智樹

新聞は人の手で
毎日家まで
届けられています。



1978年埼玉県生まれ。女優としてテレビ、映画舞台などでの活躍に加え、日本テレビ系「真相探バンキシャー!」、フジテレビ系「とくダネ!」など情報番組のキャスターを担当。2児の母でもある。

特別審査員

菊川 怜

日本では毎日、3509万部の新聞が発行されており、全国の新聞売所で働く26万人の配達スタッフによって届けられています。新聞配達や新聞販売所に関するちよつといひ話、日ごろ感じていることや配達スタッフとの心あたたまるエピソードなどを400文字程のエッセーにしてお送りください。

◎応募方法

はがき、封書、ファクス、Eメール、日本新聞協会ウェブサイトの応募フォームのいずれでも可。住所（都道府県名から）・郵便番号・氏名（よみがな）・生年月日・性別・職業（児童・生徒の方は学校名）・電話番号（日中連絡がとれる番号）・新聞配達経験の有無をご記入ください。

■応募の締め切り：2021年6月10日(木) (当日消印有効)

※応募作品は事実に基づいた内容で、自分自身が聞いた・感じた内容の未発表作品に限ります。
※作品は返却いたしません。※作品の一部を内容を損なわない程度に修正することがあります。

◎發表

2021年10月、日本新聞協会ウェブサイト、新聞紙面で発表いたします。
(入賞者には直接ご連絡いたします)

- ※受賞作品は日本新聞協会ならびに加盟新聞各社、新聞販売所のPR活動などに使用させていただきます。
- ※個人情報については、当コンテスト以外には使用いたしません。発表時には、受賞者の氏名、年齢、都道府県名、市区町村名を公表させていただきます。
- ※受賞決定後、新聞社が取材に伺う場合があります。

◎賞金等

★大学生・社会人部門

最優秀賞(1編)	賞金10万円、記念の盾	優秀賞(1編)	賞金5万円、記念の盾
審査員特別賞(1編)	賞金5万円、記念の盾	入選(7編)	賞金1万円、表彰状

★中学生・高校生部門（高校生・高等専門学校生は3年生まで）

最優秀賞(1編)	図書カード3万円分、記念の盾	優 秀 賞(1編)	図書カード2万円分、記念の盾
審査員特別賞(1編)	図書カード3万円分、記念の盾	入 選(7編)	図書カード1万円分、表彰状

★小学生部門

最優秀賞(1編)	図書カード2万円分、記念の盾	優 秀 賞(1編)	図書カード1万円分、記念の盾
審査員特別賞(1編)	図書カード2万円分、記念の盾	入 選(7編)	図書カード5千円分、表彰状